

# FUJIEDA ROTARY CLUB Weekly Bulletin

例会:毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL 054-641-3321  
事務局:藤枝市青木1-9-16 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040  
E-mail club1972@fujieda-rotary.org



【富士山】

写真提供：青島克郎君

会長：村松 英昭 副会長：青島 克郎 幹事：青島 彰 副幹事：仲田 廣志

## 第1738回



<ソング> 君が代・奉仕の理想  
<ソングリーダー> 池ノ谷 敏正君

2007-2008年度 RIテーマ  
ロータリーは  
分かちあいの心  
ウィルフリッドJ.ウィルキンソン

### ■ 会長報告 村松 英昭君

去る11月3日4日と沼津において、地区大会がありました。出席義務者の方々ご出席下さりありがとうございました。

11月3日は会長幹事会が沼津文化センターにおいて、15時開会点鐘で始まりました。

道部ガバナー挨拶があり、4ヶ月間に及んだガバナー訪問が無事終わりましたと報告がありました。続いて関場RI会長代理の挨拶後、協議報告があり17時閉会しました。

会場を東急ホテルに移し、18時より会長幹事懇親会が開かれ19時に閉会となりました。

翌11月4日は沼津文化センターにて本会議が開かれました。約1300人の会員の出席がありました。9時40分、開会点鐘で始まりました。午後からの大会記念講演は「ガンの時代を生き抜くために」と題し、県立ガンセンター総長 山口建先生の講演がありました。大変興味深く拝聴いたしました。後ほど詳しく話します。そして表彰があり、15時30分に閉会し、16時よりキラメッセ沼津に会場を移し、懇親会となりました。16時45分帰路につきました。

19時よりGSEメンバー5名の歓迎会を小杉苑で開きました。南クラブと合わせて約30名の会員の出席をいただきました。今回のGSEは、だい3350地区タイよりいらっしやいました。

GSEチームリーダーは真野ウイシャイ氏で所属クラブはトンプリRCです。このトンプリRCは松葉義之年度の時のRI会長ピチャイラタクル

氏の所属クラブです。

GSEチームの4名は2名が女性、2名が男性です。女性の職業は幼稚園の先生と歯科医院の受付。男性は、耳鼻科の先生と学校の先生です。皆さん好青年です。日本語も2名の方は堪能です。チームリーダーは過去、日本に18年住んでいらしたことがあり、同志社大学の博士課程で学んでいたとのこと。皆さま機会があったらGSEチームの方々と会って話をしてみてください。

### 理事會報告 青島 彰君

- 11月・12月のプログラムが承認されました。
- 新年合同賀詞交歓会について承認されました。(2008・1・9)
- GSE協力要請について承認されました。(11/4 GSE歓迎会とサッポロビール見学に当クラブより数名参加)
- 日中友好伝統芸術交流会については共催金を1万円にしてパンフレットに共催を入れてもらう事で話をすすめてみる事に決定しました。
- 指名委員会経過報告は松葉委員長より報告がありました。
- CLP委員会について委員会を立ち上げる。

### 臨時理事會報告 青島 彰君

- 新会員入会が承認(大塚博巳君・森下敏顯君・落合慎吾君)されました。
- クリスマス例会時に入会セレモニー開催
- 来期委員会編成の立ち上げ(会長・幹事・3委員長・顧問櫻井龍太・栗原毅)

- 事務局員退職を11月末として決定し承認されました。(3月から2人態勢を希望)

幹事報告 青島 彰君

- 地区大会は会長をはじめ13名で参加しました。
- 地区社会奉仕委員長より地球温暖化のDVDが届いております。
- ロータリーワールド10月号が届いております。
- ロータリアン誌11月号が届いております。
- GSE派遣パンフレットが届いております。
- 明誠中・高より賛助金協力の礼状が届いております。
- 安心・安全な町づくりの集い参加案内が届いております。
- 地区インターアクトクラブ年鑑が届いております。

【石垣君ご夫妻】

結婚記念日おめでとうございます！



出席報告 松葉 義之君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
24 / 35 68.57%	35 / 35 100%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

増田君 水野君 小西君 村松宏君  
飯塚君 板倉君 栗原君 鈴木舜君 鈴木廣君  
仲田晃君 望月志君

スマイルBOX 村松 徳君

- 昭和3年11月12日生まれ、まだ5日間は78才です。 櫻井 龍太君
- 誕生祝、夫人誕生祝ありがとうございました。 山田 昭雄君

- 健康で誕生を迎えることに感謝です。これも、家庭の手料理のお陰です。合掌。 後藤 功君
- 11/26は女房の誕生日です。 村松 英昭君
- 本日は結婚記念日お祝という事で、愛妻までお招き頂き有難うございます。 石垣 善康君
- 本日は妻にも会食の招待を頂きありがとうございました。所用の為出席出来ません。申し訳ありません。来年の30年に向けて仲良く過ごしたいと思っています。 北村 幸男君
- 結婚祝ありがとうございました。バラの花だけが今も我々を祝ってくれています。池ノ谷 敏正君

委員会報告

クラブ広報担当リーダー 石垣 善康君

『ロータリーの友11月号のご案内』

11月は財団月間ですので、ロータリー財団が主たる掲載内容となっています。

表紙は会員の投稿写真です。ぜひ皆様も投稿されたらどうでしょうか。

P1 RI会長挨拶

私たちは気前よく援助していますが、私たちはそれ以上のもの「人々を助ける喜び 正しい事をしているということをする満足 親睦や友情の喜び」といったものを得ています。ぜひ100ドルを。

P9 志は大きく インドの辺境の地でロータリー財団、3-H補助金が繁栄の礎となっています。

成人の識字率向上、子供の教育、住民の健康管理、良質な水の確保、衛生環境の確立、職業訓練そして道路の舗装をはじめとしたインフラ整備。

P20 ロータリー財団の最新データが掲載

P44 パキスタンで成人の男性がポリオに感染したとの報道。

ポリオプラスとは

右開き

P13 卓話の泉

献血の現状

P 7 クラブ訪問 11名の会員「草加21ロータリークラブ」紹介

少人数のクラブもいきいきと活動しています。

P 2 子供の教育 スピーチ

子供をしかろう 他人の子供をしかろう  
挨拶をしよう くだらないテレビ番組を見せないようにしましょう。

## 地区大会報告

会長 村松 英昭君

地区大会の概要については、会長報告で話しましたので、私の心に残ったお二人の話を報告いたします。



お一人はR I 会長代理、関場慶博さんの挨拶です。挨拶の中でロータリーに入会した当時のことを話されました。当初、入会してみたもののおもしろくない、当時38才であり、例会の意義を見出せなかった。3ヶ月間は出席したが、その後は欠席していた。そして、3ヶ月程休んでいた頃に、ある日突然、ロータリアンの同業の開業医であるSさんが、例会と一緒にいこうと誘ってくれた。次の週も誘ってくれた。その後、3週間続けて誘ってくださった。そこで、何故毎週毎週誘ってくれるのだろうかと考え、Sさんが誘いに来てくださった気持ちは何だろうかと考えてみました。

彼は、私の所に誘いに来るためには30分以上いつもより早く仕事を切り上げなければならない事に気がつきました。この事がロータリーというものを知る一つになりました。そして、例会が楽

しい、楽しくないということではなく、楽しさ、意義は自分で見出すことです、と話されました。

ロータリーの根本原則は、4大奉仕で



す。クラブ奉仕と職業奉仕には、特に力を入れ、職業倫理を追い求め、奉仕の精神をたえず持ち続けましょうと話されました。

もうお一人は、大会記念講演で話された山口建さんの「がんの時代を生き抜くために」です。我々は、「がんの時代」を生きている。男性の二人に一人、女性の三人に一人は、一生のどこかでがんになります。現在、4割は治り、6割は死に至りません。近い将来8割まで治りますが、残り2割は神頼みです。

市民一人ひとりのがん対策は、予防+検診+受診、そして最善の医療です。

<予防>

1. 禁煙、アルコール控えめ（ビール中ビン1本/日）
2. 塩分、脂肪控えめの日本食を腹八分目
3. 緑黄色野菜、果物を1日に握りこぶし五つ分
4. 適切な運動（早歩き）免疫力を高める

検診による発見率は、胃がん検診の場合1000名の検診を行うと精密検査の必要な方が10名でます。そして精密検査100名のうち1人の割合で胃がんが発見されます。このような発見率です。

「健康と思う今こそがん検診」健康な時には検診を、症状があるときには医療機関を受診してください。そして最善の医療を受けてください。同じ治すならば楽に治したいと思うのが患者さんの心理です。内視鏡下による胃がん摘出手術も行われるようになってきました。今後ますます医療は進んでいきますと、話されました。



G S E 歓迎会 11 / 4 小杉苑



【ビチャイ マルピ エク 様】



【ナティ- ペクサティタサン 様】



【ブ-ンサム ル-ンク プ-バ-パート 様】



【ハ-ンティバ- ミ-デー 様】



【サチニ- スリヤウォン 様】

(担当 / 北村)